



## 「織笠川鮭まつり」に4,500人 大物のサケ、絶対に放さない

「織笠川鮭まつり」が11月21日と28日、織笠川特設会場で開かれ、総勢4,500人の観光客らでにぎわいました。名物のサケのつかみ捕りには、町内外の家族連れが参加し、ゴム長靴と軍手姿で大物のサケを捕まえていました。中には逃げ回るサケに悪戦苦闘する子供たち。全身ずぶぬれになりながらも捕まえたサケを必死に抱え、川岸へと運んでいました。会場では、サケの一本釣りやサクラマスフィッシングのほか、食堂や物産販売コーナーも設けられ、訪れた人たちは、楽しさあふれる初冬の日を満喫していました。

やまだ  
広報

No.  
832

今号の主な内容

公表・財政計画2004  
公表・平成15年度町財政のバランスシート  
冬の交通事故防止県民運動  
山田町堆肥センターが完成  
みんなのスペース  
町のわだい  
やまだの歴史人物誌44

2~3  
4  
5  
6  
8~9  
10~11  
14

12月1日号 2004

CONTENTS

# 公表

## 財政計画2004

### 今後10年間の財政見通し

表1 歳入歳出の項目別の見通し

(単位：百万円)

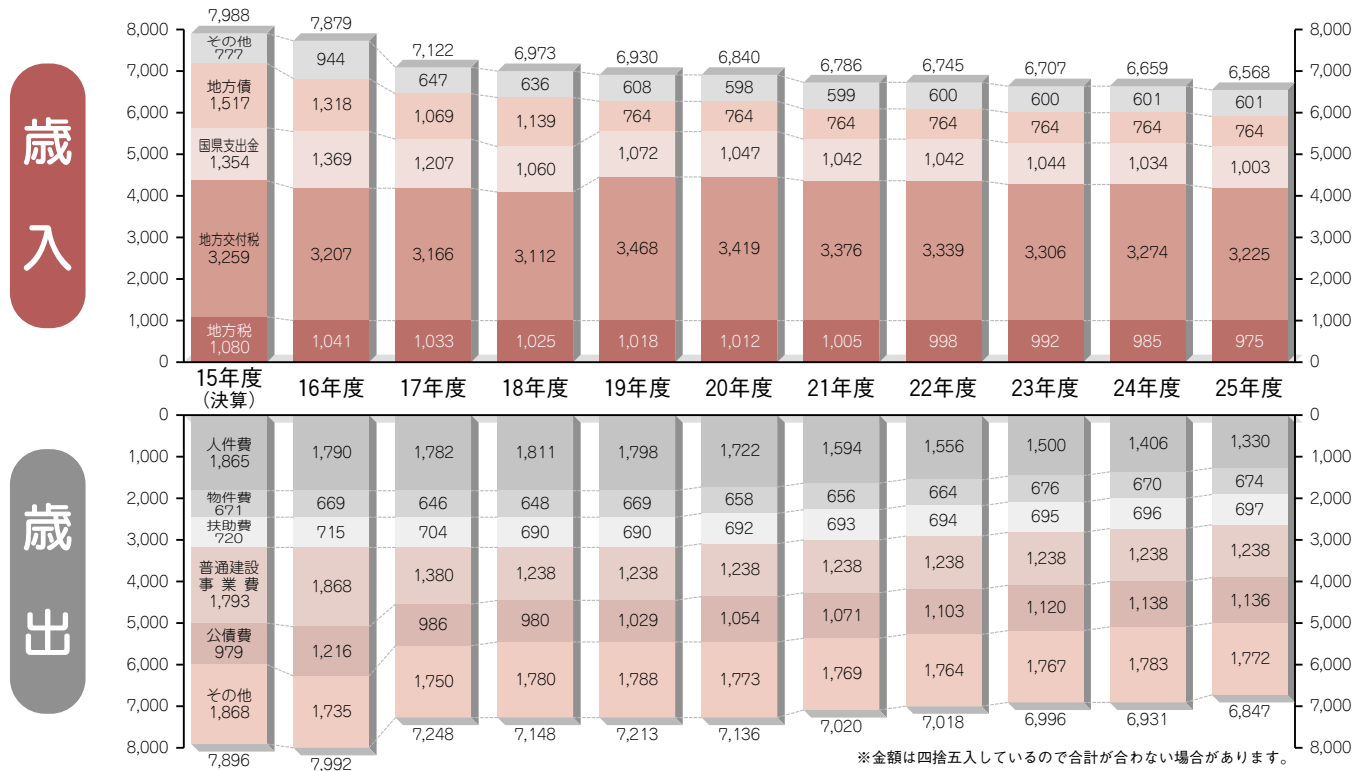


表2 歳入歳出の収支と財政調整基金残高の見通し

(単位：百万円)

| 年 度      | 15年度 | 16年度 | 17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度   | 24年度   | 25年度   |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|--------|--------|
| 歳入－歳出    | 92   | △112 | △125 | △174 | △283 | △296 | △234 | △273 | △289   | △272   | △279   |
| 財政調整基金残高 | 689  | 577  | 452  | 277  | △5   | △302 | △536 | △809 | △1,098 | △1,370 | △1,648 |

※金額は四捨五入しているので差し引きが合わない場合があります。



このことから、町では平成十五年に財政健全化に向けた「財政健全化対策研究会」を立ち上げ、▼土地区画整理事業▼公営住宅代替事業▼漁業集落環境整備事業▼公共下水道事業の主要四事業や事務事業の一般的な見直しを行いました。また、議員や町四役の報酬、職員手当の減額のほか、退職者不補充による職員数の削減など人件費の抑制に努めています。

今、三位一体の改革が正念場を迎え、動向によっては予想よりもさらに厳しい対応を迫られる可能性もあり、危機的状況は依然として続いています。今後町では、行財政に関する情報提供を積極的にを行い、行政の透明性の向上に努めながら、財政再建団体へ転落しないために引き続き行財政改革に取り組んでいきますので、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▽問い合わせ 役場企画財政課 財政担当 (☎82-3111 内線431) へどうぞ。

財政健全化に向けた取り組みにご協力を

きなくなることから、独自施策の実施が難しくなり、町民サービスにも大きく影響することが予想されます。

町では、中長期的視点に立った計画的財政運営のための「財政計画2004(9月)」を策定しました。将来にわたり町政の円滑な推進と健全財政の維持を図るため、今後の財政の見通しを推計したものです。ここでは計画の概要についてお知らせします。

## 三位一体の改革とは？

三位一体の改革とは、地方税財政制度の改革で、「三位」とは、①税源移譲②国庫補助負担金の削減③地方交付税の見直し——のことをいいます。この3つを同時にバランス良く進めていくこと(一体)で、国と地方との役割を見直し、地方分権を推進していこうとするものです。つまり、これまで国の規制や関与の原因となっている国庫補助負担金を廃止して、地方が自由に使えるお金として税源を移譲。その不足分は地方交付税でしっかりと保障するという方法により、地方に、国の基準や規制に縛られない「生きた」財源として渡します。そして、地方の自由度を高めて、地域独自の創意工夫を生かした個性豊かなまちづくりを進めていこうとするものです。

本年度は国庫補助負担金と地方交付税の大幅削減が先行したため、「一体」の改革といえず、国民の不満や不安をあおる結果となっています。

## 今の財政運営を続けると財政再建団体へ

表2は歳入歳出の収支と財政調整基金(家計でいう預貯金)の残高の見通しを表したものです。財政調整基金は平成十九年度に底をつき、平成二十三年度には赤字が標準財政規模の二〇%を超え、「財政再建団体」(民間でいう破産)に転落すると推計。国の管理下で財政の立て直しを行うこととなります。必要最低限の行政水準の確保しかで

◆表1 バランスシート

(平成16年3月31日現在、単位：万円)

| 資 産                                                                            |           | 負 債                                                            |           |
|--------------------------------------------------------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------|-----------|
| 367億6,500万円<br>(前年度より5億4,034万円増)                                               |           | 125億3,113万円<br>(前年度より7億4,091万円増)                               |           |
| 町にどのような資産があるかを表示。町はこれらの資産(土地、建物、現金など)を有効に活用することで、町民の皆さんにさまざまなサービスを提供することができます。 |           | 町にどれくらいの負債があるかを表示。毎年度の経費に加えて、これらの負債返済のため、町民の皆さんに負担を求めることになります。 |           |
| 1. 有形固定資産                                                                      | 3,359,166 | 1. 固定負債                                                        | 1,154,014 |
| 総務費                                                                            | 95,355    | 地方債                                                            | 931,033   |
| 農林水産業費                                                                         | 828,723   | 退職給与引当金                                                        | 222,981   |
| 商工費                                                                            | 176,340   | 2. 流動負債                                                        | 99,099    |
| 土木費                                                                            | 1,236,106 | 翌年度償還予定額                                                       | 99,099    |
| 消防費                                                                            | 90,638    |                                                                |           |
| 教育費                                                                            | 853,489   |                                                                |           |
| その他                                                                            | 78,515    |                                                                |           |
| 2. 投資等                                                                         | 117,615   |                                                                |           |
| 投資及び出資金                                                                        | 11,723    |                                                                |           |
| 貸付金                                                                            | 150       |                                                                |           |
| 基金                                                                             | 101,449   |                                                                |           |
| 退職手当組合積立金                                                                      | 4,293     |                                                                |           |
| 3. 流動資産                                                                        | 199,719   |                                                                |           |
| 現金・預金                                                                          | 175,760   |                                                                |           |
| 未収金                                                                            | 23,959    |                                                                |           |

## 正味資産

242億3,387万円

(前年度より2億57万円減)

資産の形成に充てた国・県支出金、町税などを表示しています。

1. 国県支出金 972,814  
2. 一般財源等 1,450,573

## 公表

平成15年度

町民1人  
当たり

資産は174万円、負債は59万円

## 町財政のバランスシート

町では、町の財政状況を町民の皆さんに知っていただくため、平成十五年の決算に基づいてバランスシートを作成しました。ここでは、普通会計(一般会計と土地取得事業特別会計を合算したもの)のバランスシートの中身について紹介します。

◆表2 社会資本形成の世代間負担比率

| 区 分                        | 平成15年度      |
|----------------------------|-------------|
| 有形固定資産(A)                  | 3,359,166万円 |
| 正味資産合計(B)                  | 2,423,387万円 |
| 負債合計(C)                    | 1,253,113万円 |
| これまでの世代による社会資本の負担比率(B)/(A) | 72.1%       |
| 後世代による社会資本の負担比率(C)/(A)     | 37.3%       |

バランスシートは財産の中身や財政状況を示した表で、貸借対照表と呼ばれています。バランスシートの左側は、町が所有する資産(土地、建物、現金など)で、右側は資産形成に要した負債(借入金など)です。バランスシートを作ることによって、町にどのくらい財産があり、どのくらい借金があるのか明らかになります。また、町が一年間に町民の皆さんの資産をどれだけつくることができたのか把握することもできます。

## ◆資産の状況(表1)

平成十五年度末の資産は三百六十七億六千五百万円(前年度比一・五%増)。町民一人当たり換算すると、百七十三万五千八百三十六円となります。土地や建物などの有形固定資産は、昭和四十四年度以降の建設事業費から減価償却累計額を差し引いたものが計上されています。

## ◆正味資産の状況(表1)

正味資産は、資産形成に充当された資金のうち、既にこれまでの世代によって負担され、返済などの必要がないものです。総額は二百四十二億三千三百八十七万円(前年度比〇・八%減)で、町民一人当たり換算すると百十四万四千八百七十七円になります。総資産のうち、これまでの世代が負担した分の割合(表2)は七二・一%となります。

## ◆負債の状況(表1)

負債は資産の形成に充当された資金のうち、将来の負担となるもの(借金)で、翌々年度以降に返済する固定負債と、翌年度に返済する流動負債からなります。平成十五年度末の負債総額は、前年度比六・三%増の百二十五億三千百十三万円。町民一人当たり換算すると、五十九万一千六百四十九円になります。総資産のうち、後世代が負担しなければならぬ割合(表2)は三七・三%となっています。

▽問い合わせ 役場企画財政課 財政担当(☎82-3111 内線431) へどうぞ。



一人ひとりが交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践して交通事故を防止しましょう

## 12月1日～10日 冬の交通事故防止県民運動

# 管内で死亡事故が多発

## 安全運転を心掛けよう

十二月一日から十日まで「一杯の楽しみわが家に着いてから」をスローガンに冬の交通事故防止県民運動が展開されます。重点項目は、高齢者の交通事故防止、飲酒運転の追放、スピードダウンの徹底。一人ひとりが交通ルールを守り、正しい交通

マナーを実践して交通事故を防止しましょう。本町の十月末現在での人身事故は四十件。事故による死者は三人、傷者は五十四人となっています。物損事故は百七十五件発生しています。十月二十三日には豊間根の国道で、軽自動車

### ◆本町の交通事故発生状況

| 区分      | 11年 | 12年 | 13年 | 14年 | 15年 | 16年 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 人身事故(件) | 56  | 59  | 42  | 53  | 64  | 40  |
| 死者数(人)  | 4   | 2   | 0   | 0   | 1   | 3   |
| 傷者数(人)  | 58  | 76  | 52  | 70  | 79  | 54  |
| 物損事故(件) | 213 | 175 | 215 | 208 | 184 | 175 |

※16年は10月末現在です。

道で、軽自動車運転する高齢者が対向車線にはみ出し、大型トラックと正面衝突。乗っていた高齢者三人が死亡するという痛ましい事故が発生しました。このほか十月中に宮古市でも死亡事故が発生し、十月末現在で宮古警察署管内の交通死亡事故は八件。死者は十一人で前年同期の六人を大きく上回り、残念ながら管内別での死者数は県内で一番多く

### 道路交通法が一部改正 運転中の携帯使用に罰則

運転中に携帯電話を使用しただけで罰則が適用される改正道路交通法が、11月1日に施行されました。

自動車やミニバイクでの運転中の携帯電話などの使用については禁止規定が設けられていましたが、これらの規定に違反した者に対する罰則は、交通の危険を生じさせた場合に限られていました。今回の改正により、これまでの罰則に加えて、運転中の携帯電話などを使用すること自体が罰則の対象となりました。反則金はミニバイク5千円、普通車6千円、大型車7千円で、違反点は1点です。

また、今回の改正では騒音運転に対する罰則も新設されたほか、飲酒検知拒否に対する罰金が5万円以下から30万円以下に引き上げられました。

### わずかな飲酒で判断 力などが確実に低下

これからの時期は、積雪や凍結など道路環境の悪化による交通事故のほか、特に忘年会などでアルコール類を飲む機会が増え、飲酒運転が絡む交通事故の

呼び掛けています。こうして死亡事故に事態を重く見た宮古警察署では、事故の増加傾向に歯止めを掛けるため、取り締まりや検問を強化するなどドライバーへの安全運転の徹底を強く呼び掛けています。

発生が懸念されます。お酒を飲むと気が大きくなり、危険な行為を危険と感じなくなるだけでなく、判断力や注意力も低下し、重大な事故を起こしかねません。また、アルコールの影響は、思いのほか長く持続します。例えば酔いの自覚がないからといって、ハンドルを握ることのないように、「飲んだら乗らない。乗るなら飲まない」を徹底することが大切です。重大な交通事故を起こす飲酒運転。後悔だけでは済まされません。起こした本人とその相手だけでなく、それぞれの家族の人生さえも変えてしまいます。悲惨な結末を迎える前に、飲酒運転を今すぐ断ち切りましょう。



牛ふん系発酵棟。好気性微生物の発酵を促すため、ロータリーかくはん機で3日に1回程度かくはんします



10月末に完成した堆肥センター

# 山田町堆肥センターが完成

## 資源循環型農業の構築に向けて

家畜排せつ物から完熟たい肥を製造する「山田町堆肥センター」が豊間根の繫地区に建設され、十一月一日から試験運転を行っています。資源循環型農業の構築に向けて建設されたもので、製造されたたい肥は農地への還元を行うための製品として販売されるほか、畜舎の床に敷き詰める敷料などとして利用されます。

本町で発生する家畜排せつ物は、年間約二万八千トで、これまでほとんどが野積みによるたい肥化处理がされてきました。このたい肥は、自己の農地への還元や販売、譲渡などで約二万トが利用され、残る約八千トは利用されずに野積みのまま放置されていました。これら野積みされたたい肥は悪臭や水質の汚染など、環境を悪化させる心配があったことから、平成十五年度から農林水産省の補助制度を導入して堆肥センターを建設したものです。

施設には、牛ふん系発酵棟三棟、豚ふん系発酵棟一棟、乾燥棟、製品保管庫、管理棟などを備えていて、敷地面積は一万九千二百七十七平方メートル。建設にか

かった総事業費は、約四億円となっています。

### たい肥化システム

ムには、牛ふん系は機械かくはん発酵、豚ふん系は堆積発酵を採用。畜産農家が搬入した家畜排せつ物は発酵槽に投入され、好気性微生物により分解されます。微生物の発酵を促すため、牛ふん系では三日に一回程度、豚ふん系は二週間に一回程度かくはんし、微生物に空気を補給。発酵時の温度で病原菌や雑草の種子などは死滅し、約五十日で家畜ふん尿の汚物感がなくなり、衛生的で取り扱いやすく、土壌や作物に害を与えない完熟たい肥になります。

### エコファーム山田が施設の管理運営行う

施設の管理・運営については、民間活力を活用するため、施設利用農家で組織する農事組合法人エコファーム山田（芳賀



指定管理者指定の調印後、がっちり握手を交わす沼崎喜一町長(左)と芳賀敏代表理事＝10月13日・町長室＝

### 環境保全協定を締結 公害の防止に努める

大気汚染や水質汚濁、悪臭などの公害防止対策については、六月十五日に町と東豊間根自治会・繫地区(伊藤進一地区会長)、農事組合法人エコファーム山田の三者により環境保全協定を締結。地域住民の健康保護と快適な生活環境の保全のため協力し合うことを確認しました。施設には公害防止対策として、消臭装置や施設内の排水の流出を防ぐ調整池が設置されています。



今年8月に龍昌寺境内で開  
催されたコンサートから

## チャリティー あなた 愛する若者たちへ あとRun太コンサート



東京都副知事  
竹花 豊さん

兵庫県出身。東京大法学部卒業後、昭和48年に警察庁入庁。大分県警本部長、警察庁生活安全部長、警察庁首席監察官などを歴任。平成13年9月から広島県警本部長を務め、暴走族対策や少年の社会復帰、暴力団対策に取り組む。平成15年6月、治安対策担当の東京都副知事に就任。55歳。

12月19日(日)

午後1時～3時

中央公民館大ホール

少年非行や犯罪の抑止を目指して今年4月に発足した山田BBS会(横田裕会長・会員51人)では、広島市のシンガー・ソングライターあとRun太さんと、前広島県警本部長の竹花豊東京都副知事を招いて、チャリティーコンサートを開催します。どうぞご来場ください。

◆内容 ▶山中太鼓演奏▶あとRun太コンサート(竹花豊さん、山田BBS会会員とのジョイントもあります)▶山田高校応援団エール▶竹花豊さんによる講演

◆問い合わせ 山田BBS会事務局(龍昌寺内☎82-3089)へどうぞ。



賞状手に喜びの  
越田正一郎組合長

## 白石中山間地域等 直接支払協定組合

白石中山間地域等直接支払協定組合(越田正一郎組合長・組合員十四人)が、県中山間地域モデル賞を受賞しました。

同賞は、平地に比べて生産条件が不利な中山間地域を支援する中山間地域等直接支払交付金を有効に活用し、地域の活性化に模範的に取り組んでいる集落を表彰するものです。同組合は、平成十二年の結成以来、自力施工による橋の架け替えなど、経

費節減を図りながらの生産基盤づくりや、農地の遊休地化の防止に取り組んできました。また、特産品作りや盆市の開催のほか、花の植栽による景観形成に努めてきました。

授与式は、十一月十八日に盛岡市で開催された「中山間の集い」の席上で行われました。受賞について越田組合長は「豊かな自然環境を守りながら、集落の特性を生かした活動に、今後一層励んでいきたい」と意欲をのぞかせていました。

## 中山間地域モデル賞を受賞

## 役場庁舎前の駐車場を改築 地下出入り口に自動ドアを設置

役場本庁舎正面玄関前の駐車場が構造上の問題と経年劣化により、大地震の際には崩落する危険があることから危険部分を解体し、駐車場のリニューアル工事を行いました。このほど工事が完成し、11月19日から開放しています。

1階正面玄関前の駐車スペースは半分になりましたが、これに代わるものとして、地下部分を一般利用客用に整備。1階部分には駐輪場スペースも確保しました。

また、これに併せて地下出入り口に自動ドアの設置と進入路を整備。車いすでおいでの方でも利用しやすいように改良しました。役場にご用の際にはご利用ください。



改築された役場庁舎前の駐車場(写真上)／車いすでおいでの方でも利用しやすいように自動ドアが設置されました(丸写真)





菊地 雄介さん  
(田の浜・82歳)

## 「家庭円満」が何より一番

★小さいころの思い出は  
わたしが小さかったころはス  
ルメ漁が盛んで、スルメを干す  
よろい道路がいっぱいでした。  
よろいのすき間を縫うように歩  
いていたことを思い出します。  
★今頑張っていることは  
町からクリーンキーパーに委  
嘱され、毎年五月から十月まで  
船越湾岸の清掃活動や観光客・  
釣り客へごみの持ち帰りの呼び

掛けを行って七年になります。  
最近では、ごみを持ち帰る人も  
少しずつ増えてきました。海を  
守ろうと思う人が増えてくれる  
のは、うれしいことです。  
★元気の秘けつは何ですか  
わたし自身は特に何もしてい  
ませんが、息子のお嫁さんが健  
康に氣を使って、減塩料理や野  
菜の多い食事にもなっています。  
★好きな言葉は  
「家庭円満」が一番です。子供  
や孫に大事にしてもらっており、  
これ以上の幸せはありません。

## イラスト



## みんなのスペース



きくち ろくた くん  
(第一保育所・6歳)

### ぼくのゆめ

大五さんになって、大きい家  
におじいちゃんとおはあちゃん  
と家族みんなで住みたいな。

### 投書

どんなことでも結構です。  
どしどしお寄せください。

### 早池峰登山道にある鳥居

先日、友人からある新聞を見  
せられた。それには早池峰登山  
の門馬口に鮮やかな緑色の苔に  
覆われた板橋の記事があり、  
「最近の登山コースではめった  
に目にすることがない幻想的な  
光景である」と、北上市の登山  
家の写真が掲載されていた。写  
真には橋と共に鳥居が写ってあ  
り、友人はこの鳥居の由緒につ  
いて説明したかったようだ。  
早池峰山は霊山で、人々は山  
霊を作神・山の神・漁の神とし  
て信仰した。三陸の漁民にとつ  
ては、山の位置で漁場を定める  
「山当て」の中心の山で、豊漁と  
船の安全を守ってくれるお山。  
山田の人たちも厚く信仰した。  
昭和初期に十四人の有志で  
「早池峰登山会」が結成され、昭  
和十二年七月、石造りの鳥居が  
寄付により建立された。鳥居の  
銘板には十八人の名前が刻字さ  
れてある。この登山会員は毎年、



早池峰神社参詣後、志和古稲荷  
社を回り山田に帰っていた。  
現在の登山会員は子孫の方々  
で、上野博義さん、織笠智安さ  
ん、白野悟朗さん、上野貞壽さ  
ん、五十嵐秀一さんの五人。早  
池峰信仰が今も継続されている。  
本町の登山愛好家の皆さんも、  
この幻想的な登山コースに出掛  
けてみてはいかがでしょう。

木下善三郎 (中央町・75歳)

### 被災地の早い復興を願う

十月二十三日に発生した新潟  
県中越地震は、まだ記憶に新し  
く、皆さんが関心を寄せている  
ことと思います。わたしも微力  
ながらいろいろな所で募金に協  
力させていただきました。十一  
月十五日号の「広報やまだ」には、  
救援活動の取り組みや義援金の  
受け付け状況などが詳しく書か  
れていて、「山田町も温かい心  
の人がたくさんいるんだな」と  
うれしくなりました。わたした

### 故佐藤善一さんをしのぶ

佐藤善一先生は町長時代にわ  
たしたちの動員先の寮での卒業  
式に来賓され、余興に「勘太郎  
月夜唄」を歌われました。影か  
柳か勘太郎さんか……  
戦中真つただ中、来る日も来  
る日も空襲におびえる毎日とし  
た。美声で朗々と歌われ、わた  
したち女学生の心を和ませてく  
ださいました。在りし日をしの  
び、心よりごめい福をお祈り申  
し上げます。  
斉藤ハナ (横浜市・75歳)

### 最漁期で活気づく織笠川

山の紅葉も散り、秋の深まり  
を思わせるこのごろ、閑静な地、  
織笠川もサケの盛漁期で採卵場  
は活気づいて、ほっとしていま  
す。群れでそ上するサケは人を  
引きつけ、道行く人々は足を止  
め見詰めていました。

### 素晴らしい発表会に感激

船越小学校の学習発表会が十  
一月六日に行われ、わたしも二  
人の孫の演劇を見る機会に恵ま  
れた。孫がまだ保育園でうろう

番屋付近は「鮭まつり」の準備。  
秋空には小旗、名残のある大漁  
旗が掲げられ、一足早いお祭り  
ムードに包まれた川土手を散策  
しました。川面には日が照り映  
え、イルミネーションがきらめ  
いているようで、秋晴れの心  
む午後ひとときでした。  
菊地サカエ (織笠・69歳)

ろしていたころを思い浮かべ、  
この日の成長ぶりに驚いたと同  
時に、はぐくんでいたいただいた保  
育園や学校の諸先生方のご厚意  
に感謝の念でいっぱいだった。  
プログラム一番の一年生によ  
る言葉あそび「一年生ははてん  
んがすき」の演目では、見てい  
るうちに愛しさのあまり目頭が  
熱くなった。六年生は最後の発  
表会とあって、児童自身や保護  
者は複雑な心境だったに違いな  
い。そして、目のさめるような  
フィナーレの「ヤレソラソラ  
ン」で閉会となり、児童から生  
きる希望と勇気をもらい帰途に  
ついた。いまだに児童一人ひと  
りの瞳の輝きと、しぐさのたく  
ましさ忘れられない。  
齋藤忠雄 (船越・79歳)

◇ ◇ ◇ ◇ ◇  
新しき歳の始めに産まれ来る  
曾孫安かれと先祖に祈る

佐藤美栄子 (大沢・83歳)

紅葉が小雨にぬれて今朝の空

佐藤菊實 (荒川・76歳)

命運か母の愛かな大岩の中

古藤野強 (豊間根・79歳)

散歩道虫のなきがら見つけては

来夏、又ねとそとと葬る

美智子 (八幡町・?歳)

冷えた世に大空晴れて「お慶び」  
いく久しくも晴れつぐ日々を

千代川貞 (大沢・78歳)



今月の題字  
 かず き  
**斉藤和希君**  
 (山田北小5年)

# 町のわだい

## 埋蔵文化財展に1,400人 閑の古代史に思いをはせて

11月13日から28日まで、埋蔵文化財展「よみがえる閑の古代史」が町中央公民館を会場に開かれ、1,400人が来場しました。町教育委員会で平成14年度から3年計画で実施してきた県市町村総合補助金導入事業「埋蔵文化財保存整備事業」の集大成として開催されたもので、房の沢古墳群を中心とした遺跡出土品など300点を展示。訪れた人々は、<sup>ちびて</sup>藤手刀や土器などを眺めながら、海に生きた<sup>えみし</sup>蝦夷たちの当時の姿を思い浮かべ、古代ロマンに思いをはせていました。



## たるみこし世話人有志 和太鼓を大浦小に寄贈 力強いエールに盛んな拍手

10月31日、たるみこし世話人有志(川端隆典代表ほか4人)は大浦小学校(高橋公洋校長)に和太鼓2張りを寄贈しました。同日開催された学習発表会の中で贈呈式が行われ、川端代表は「9月の霞露ヶ岳神社例大祭で『子どもみこし』にいただいた祝い金で、太鼓を贈ることができました。未永く大切に使用してください」とあいさつ。高橋校長は「運動会や陸上記録会の応援など、いろいろな行事で活用します」とお礼の言葉を述べました。続いて6年生の応援係3人による叩き初めが行われ、太鼓の音を響かせエールを披露。来場した父母たちから盛んな拍手を送られていました。

## 織笠地区 昆野節子さんが100歳に 長寿祝福に満面の笑み

織笠地区の昆野節子さん(明治37年生まれ)が11月3日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が自宅を訪問し、長寿を祝福。「100歳おめでとうございます。町からのお祝いを持ってきましたよ。これからも長生きしてくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。昆野さんは、立ったり座ったりするときに介助が必要なものの、それ以外は自力で歩行するなど元気そのもの。かくしゃくとした様子で、家族らの祝福に笑顔で応えていました。



## ヤクルトスワローズ野球教室 プロ選手から練習方法を学ぶ

ヤクルトスワローズ野球教室が10月30日、町民総合運動公園野球場で開かれました。青少年の健全育成と野球レベルの向上を目的に宮古ヤクルト販売などが主催したもので、町内外から小中学生150人が参加しました。講師は、ベテランの佐藤真一外野手(39)、大船渡市出身の志田宗大外野手(25)、今年のセリーグ新人王に輝いた川島亮投手(23)の3選手が務め、走塁やキャッチボール、打撃の基本練習など約3時間にわたり丁寧にアドバイス。参加した皆さんは、プロ選手から直接指導を受けたりサインを頂いたりするなど、貴重な時間を過ごしていました。



## ダイバーらが海底清掃奉仕 海の環境保全を訴える

11月14日、町内などのスキューバダイビング愛好家で組織するブルーシークリーン作戦推進本部(前川海太郎代表)では、山田漁港の海底掃除を行いました。活動には同本部のメンバーや山高ボート部員ら30人が参加。ダイバー6人が潜水して回収したごみ袋を、生徒らが堤防上に引き上げました。1時間半の作業で集まった空き缶や漁具などのごみは約40袋。作業に当たった皆さんは「ごみのポイ捨ては絶対にやめてほしい」と環境保全を訴えていました。

## 「ふるさとCM大賞」審査会 本町が審査員特別賞に輝く

11月20日、岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」審査会が盛岡市で開催されました。同CM大賞は、県内の市町村が地元をPRする30秒のテレビCMを作製し、ふるさと自慢を競い合うもので、今年で3回目。44市町村が参加しました。本町からは、山田の魅力発信実行委員会が作製した「山田町で会いましょう」を出展。作品は子供の目線で山田町の人と自然の魅力を表現したものです。審査の結果、本町は審査員特別賞の演技賞を受賞。副賞として年間50回、本町のCMが放送されることになりました。なお、審査会の模様は12月23日午後2時から同局で放送されます。



# 県新人大会で山中が大健闘

## 剣道と柔道の女子個人で優勝

岩手県中学校新人大会の剣道競技に出場した湊あゆみさん（二年）と、柔道競技に出場した鈴木彩花さん（同）が優勝するなど山田中学校の

健闘ぶりが光りました。

剣道競技は、十一月十九日と二十日に県営武道館で行われ、女子個人戦に出場した湊さんは、得意技の面を武器に勝ち進み決勝へ進出。決勝戦では延長戦の末に引き小手を決め、見事優勝に輝きました。また、男子個人戦（二年生の部）で佐々木章成君が3位に入賞しています。

柔道競技は、十一月二十日と二十一日に宮古市民総合体育館で行われました。女子個人戦の52キ級に出場した鈴木彩花さんは、初戦から順調に勝ち進み決勝へ進出。決勝戦では、得意の内股で相手が倒れたところをすかさずけさ固めで押さえ込み、見事優勝に輝きました。

同じく女子個人戦の48キ級で福土夏実さん（一年）が準優勝。57キ級で岩浅景子さん（二年）、63キ級で伊東由美子さん（同）がそれぞれ3位に入賞したほか、女子団体が見事3位に輝いています。男子では、60キ級で葉澤謙君（二年）が3位に入賞する健闘ぶりを見せました。



柔道（個人戦）で3位  
葉澤 謙君（2年）



剣道（個人戦）で3位  
佐々木章成君（1年）



剣道（個人戦）で優勝  
湊あゆみさん（2年）



個人、団体ともに活躍した女子柔道部。後列左から佐々木宥茄（1年）、岩浅景子、前列左から伊東由美子、鈴木彩花、福土夏実〈敬称略〉

### 東日本前沢マラソン



卵名根口 東君  
（荒川小6年）

第二十二回スポーツニチ東日本前沢マラソン・ミニマラソンリトルの部で、卵名根口東君（荒川小6年）が3位に入賞しました。

大会は十一月七日、前沢町の四・二一キのコースで行われ、同リトルの部には、県内外から二百八人が参加。卵名根口君は、三キ地点までトップ争いに加わる力走で、16分5秒の好タイムでゴールしました。3位に入賞した卵名根口君は「1位を目指していたのでくやしい。中学校でも長距離の各種大会で頑張りたいです」と今後の活躍を誓っていました。

## 卵名根口君が3位に入賞

### 第31回県スポ少剣道大会

#### 斉心館山田が準優勝に輝く

第31回岩手県スポーツ少年団剣道大会で、斉心館山田が準優勝に輝きました。

大会は11月3日、県営武道館で行われ、県内から69チームが参加。初戦から順調に勝ち進んだ斉心館山田は、準決勝で農武館（花巻市）を本数勝ちで下し、決勝へ進出しました。決勝では、さくら館（北上市）に惜しくも2対3で敗れましたが、堂々の準優勝を飾りました。

また、個人戦の小学4年生以下の部で、熊谷俊太郎君が見事準優勝に輝いています。

◆団体戦出場選手 写真右から、熊谷俊太郎（山田南小4年）、湊千明（織笠小5年）、関俊汰郎（山田南小6年）、佐々茜（織笠小5年）、五十嵐大起（山田南小6年）〈敬称略〉



斉心館山田の選手の皆さん



- 平成15年度の町財政バランスシートによると、町民1人当たりの資産はいくら？  
①174円 ②17,400円 ③174万円
- 「元気なじいちゃん」に登場した菊地雄介さんが好きな言葉は？  
①家庭円満 ②商売繁盛 ③一日一善
- 岩手朝日テレビ主催「ふるさとCM大賞」で本町が受賞したのは何賞？  
①演技賞 ②敢闘賞 ③猛打賞
- 11月13日～28日に開催された埋蔵文化財展。期間中の来場者数は？  
①400人 ②1,400人 ③14,000人
- 今月の「一歳になりました」に登場している赤ちゃん13人のうち、男の子は何人？  
①7人 ②8人 ③9人

【応募方法】 下記のはがきの要領でご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

|                 |          |                                        |
|-----------------|----------|----------------------------------------|
| 50円             | 028-1392 | クイズの答え〈例〉<br>①-A ④-C<br>②-B ⑤-C<br>③-B |
| 山田町八幡町3-20      |          | 氏名<br>年齢<br>〒・住所                       |
| 山田町役場<br>広報クイズ係 |          |                                        |

☆締め切り=12月20日(当日消印有効)  
☆前回の正解は、①-B、②-C、③-A、④-C、⑤-Bでした。応募者数は56通で正解は55通、抽選の結果次の10人が当せんしました。

山田=湊美咲(14) 北浜町=伊藤さゆみ(13) 中央町=佐々木愛美(11) 飯岡=伊藤亜紀子(13) 船越=攝持冴英(5) 織笠=鈴木忠平(?)、竹内厚志(49) 大沢=鈴木理紗(15) 豊間根=佐藤健人(11) 荒川=佐藤美希(10) 〈敬称略〉



白土<sup>かず</sup>一<sup>き</sup>樹さん  
(織笠・23歳)

競技は、二十三日と二十四日に盛岡市を会場に行われ、全国から二十三歳以下の青年技能者千人が参加。うち理容部門には五十人が出場し、カットやパーマ、ブローなどの技術を競いました。

白土さんは、大会に向けて今年一月から毎日四時間以上の練習を行ったほか、月に一度盛岡に行って県内の出場選手六人と合同で練習するなど、地道な努力の積み重ねが実を結び、見事銀賞に輝きました。「ほかの大会では緊張して失敗することが多かったのですが、今大会では普段通りの自分が出せるように、リラクセスして競技することを心掛けました」と大会を振り返ります。

「夢は全国理容競技大会に出場することです」と熱く語る白土さん。夢の実現に向け、まずは来年六月に開催される県理容競技大会での優勝を目指して、練習に励む毎日を送っています。

## 第42回技能五輪全国大会

### 白土一樹さんが銀賞に輝く

十月二十二日から二十五日まで行われた第四十二回技能五輪全国大会の理容の部で、白土一樹さんが銀賞に入賞しました。

競技は、二十三日と二十四日に盛岡市を会場に行われ、全国から二十

## 第22回県海の子絵画展

### 本町から2人が最優秀賞

沿岸の小中学生を対象にした第22回岩手県海の子絵画展(県信漁連、県内漁協主催)で、大沢小5年の佐々木ひとみさんと、山田中1年の福士優海さんが最優秀賞の知事賞に選ばれました。佐々木さんの作品は、カキの耳つり作業に汗を流すおじさんとたくさんのカキを色鮮やかに描いたもの。福士さんの作品は、船上で網おこし作業をする漁師の皆さんを力強く描いたものです。

受賞について、佐々木さんは「とてもうれしいです。これからも自分の大好きな色鮮やかな絵をかいていきたいです」と笑顔。福士さんは「2年連続の受賞で驚いています。絵をかくことが好きなので、今後も続けていきたいです」と喜びの声を寄せてくれました。



佐々木ひとみさん  
(大沢小5年)



福士<sup>ゆうみ</sup>優海さん  
(山田中1年)

このコーナーでは、町にゆかりのある歴史人物とその結び付きなどをシリーズで紹介しています。執筆者は町史編さん委員の佐藤仁志さん（豊岡根・六九）です。

寺子屋（学

習塾）は、江

戸時代、庶民

のための初等

教育機関とし

て、武士、僧

侶、医者、神

職などが師と

なり、手習い、

読み方、そろ

ばんなどを教

えた。

荒川村では

佐藤武八郎、

豊間根村では

宝珠院の住職

や法印（修験

者）の芳賀氏、

大沢村では南

陽寺の住職、

法印の上澤氏

などが教育にあたった。

山田村では、大久保塾が寛政

## 江戸期・明治維新期

### 地域の教育に貢献した人々



【安倍長俊】

安倍塾で多くの人材を育て、明治6年飯岡小学校（後の山田小学校）初代教師。後に第3代校長となった。

六年（一七九四）に開塾、明治五年の塾主は神職大久保隆、男九十五名、女四十二名在籍。龍昌寺では住職が代々教育にあたった。

飯岡村には五つの塾があった。佐藤塾は文政二年（一八一九）開塾、明治元年の塾主は神職佐藤近江、男五十名、女三十名在籍。大河原塾は文政三年開塾、慶応二年の塾主は僧侶大河原良道、男四十名、女三十二名在籍。和

井内塾も文政三年開塾、明治五年の塾主は法印和井内正己、男五十名、女三十名在籍。内沼塾は文政十年開塾、慶応元年の塾主は法印内沼三三、男六十名、女三十一名在籍。安部塾は文政十一年開塾、明治二年の塾主は神職安部大和、男五十名、女二十八名の在籍であり、四百名を数えた。

飯岡村には上級学習塾

として、阿部椿堂塾（詩歌・和歌・書家）、阿部和作塾（数学者、思想家）、安倍長俊塾（医師・教育者・漢詩・和歌）、和井内真晃塾、冠山塾、貫洞卓堂塾（俳人）、横田一郎塾（剣術）、関玄達塾（医師）、松本子光塾（俳人）、大久保直樹塾（神職）、貫洞長栄塾、松本五郎兵衛塾などがあつたと言われる。

織笠村には寛政元年（一七八九）開塾の稲川塾があり、明治五年の塾主神職稲川登、男二百五十名、女五十名在籍。龍泉寺住職、東響院法印なども教育にあたった。

船越村の船越には

土族伊藤八兵衛塾

（明治初期の在籍百名、医師阿部寿庵塾、海蔵寺住職、威徳院法印などが教育にあたった。田の浜には神職金浜丹後塾、金浜清塾、大槻茂塾、佐々木庄右エ門塾があつた。万延元年（一八六〇）開塾の医師加藤良庵塾は明治初期の在籍数男百二十名、女三十名であつた。

塾主は地域の教育に大きく貢献、多くの人材を育てた。塾生は後、中堅として地域の経済文化の基盤を築いてきた。

## 町長室から

最近、「三位一体の改革」という言葉を目にする機会が多いと思います。現行の国庫補助負担金を見直し、その税源を地方に移譲し地方の政策決定に当たっての自己決定、自己責任の幅を拡大し、自由度を高めて創意工夫に富んだ施策を実施できるようにすることと合わせて地方交付税の在り方を見直すことがその内容です。しかし、平成十六年度の予算編成では、交付税の削減のみが突出して地方の予算編成作業が大混乱しました。全国町村会や全国町村議長会など地方八団体は、急ぎ五月二十五日に「地方財政危機突破総決起大会」を開催したところですが、その後、小泉首相の要請により国庫補助負担金の見直し案を地方六団体が策定して提出。しかし、省庁間での協議が進まないことから、十一月十七日、「地方分権推進総決起大会」を開催し、真の三位一体改革の実現を強く要請しました。

山田町長 沼崎喜一

# おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔



## 7日に所得税決算説明会開催します

宮古税務署では、青色申告と白色申告の方を対象に決算説明会を開催します。同説明会では、改正消費税法についての説明も行いますので、どうぞご参加ください。

- ▷期日 12月7日(火)  
▷時間 白色申告…午前10時～正午、青色申告…午後1時半～3時半  
▷場所 町中央公民館  
▷問い合わせ 宮古税務署個人課税部門(☎62-1923)へ。



## 10日に介護教室参加しませんか

- ▷日時 12月10日(金)  
午後1時半～3時半  
▷場所 大浦漁村センター  
▷内容 排せつ介護、手洗いの指導など  
▷持参する物 フェイスタオル2枚  
▷問い合わせ 山田町在宅介護支援センター(☎82-0515)へ。

## 第4回山田町議会定例会

- ▷日時 12月7日(火)開会  
午前10時～  
どなたでも傍聴できます。  
詳しい日程などについては、町議会事務局(☎82-3114)へお尋ねください。

## INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



## ヘリコプター体験 搭乗参加者を募集

- 航空自衛隊山田分屯基地では、ヘリコプターの体験搭乗の参加者を募集します。  
▷日時 来年1月15日(土)  
午前10時～  
▷場所 航空自衛隊山田分屯基地ヘリポート(十二神山)  
▷募集定員 120人  
▷申込期限 12月10日(定員になり次第締め切ります)  
▷申込先・問い合わせ 航空自衛隊山田分屯基地総務係(☎82-2636内線202)へどうぞ。



## 新污水处理構想に 意見を募集します

- 県では、下水道や合併処理浄化槽など污水处理施設の整備をより効率的に進めるため、平成10年に策定した「新・全県域污水適正処理構想」の見直しを進めています。検討された見直し案の素案に対し、皆さんの意見を募集します。なお、お寄せいただいた意見は公表する場合がありますので、匿名希望の方はその旨お知らせください。  
▷見直し案の公表期間  
12月1日～来年1月7日  
▷公表場所 宮古地方振興局、県ホームページ、地域説明会  
地域説明会の日時と場所  
・日時 12月20日(月)  
午後1時半～3時  
・場所 宮古地方振興局  
▷意見の提出方法 郵便、電話、ファクスで提出  
▷提出先・問い合わせ 県下水環境課(〒020-8570 盛岡市内丸10-1 ☎019-629-5899 FAX019-651-4168)へ。

## 12月の町長面談日

- ▷日時 12月17日(金)  
午前10時～正午  
▷場所 役場4階特別応接室  
※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。



## ダンスパーティー 皆さんのご参加を

- 山田社交ダンスサークル「ピボット」では、「クリスマス・チャリティー・ダンスパーティー」を開催します。なお、会費による収益金はすべて新潟県中越地震災害義援金に寄付されます。どなたでも参加できますので、お気軽にご来場ください。  
▷日時 12月18日(土)  
午後6時～  
▷場所 町中央公民館小ホール  
▷会費 1,000円  
▷問い合わせ ピボット(福士敏郎☎82-2801)へどうぞ。



## 工事による交通 規制にご協力を

- 町道川向・新開地線の国道交差点が工事のため、交通規制を行います。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。  
▷期間 12月上旬～12月下旬  
▷規制場所 町道川向・新開地線(大沢地区・信号機付近)  
▷規制内容 時間帯通行止め  
▷規制時間 午前9時～午後4時半  
▷問い合わせ 役場地域整備課工務担当(内線252)へどうぞ。



## 12日に福祉バザー ご来場ください

- 福祉バザーが開催されます。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。  
▷日時 12月12日(日)  
午前10時半～正午  
▷場所 町保健センター2階  
▷問い合わせ 役場保健福祉課厚生援護担当(内線133)へ。

## 行政相談あります

- ▷日時 12月16日(木)  
午前10時～正午  
▷場所 町中央コミセン  
※行政について納得できないことなどご相談ください。



## 14日から県芸術祭 巡回美術展を開催

- 県芸術祭・巡回美術展が開催されます。美術展では、今年の県芸術祭美術展の優秀作品80点を展示。日本画で最高賞の芸術祭賞に輝いた当町の豊間根久子さんの作品も展示されます。  
▷期間 12月14日～16日  
▷時間 午前9時～午後4時  
▷場所 町中央公民館小ホール  
▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当(内線624)へ。



## 19日に宮古で開催 はあとふるフェス

- 宮古圏域障がい者福祉推進ネットでは、障害者の福祉推進や交流を目的とした「はあとふるフェスタ2004」を開催します。あわせて運営ボランティアを募集しますので、希望される方はお申し込みください。  
▷日時 12月19日(日)  
午前10時～午後4時  
▷場所 宮古市末広町商店街  
▷内容 キャップハンディ体験、点字でカード作り、ケーキ作り、音楽演奏など  
▷申込先・問い合わせ 12月10日までに宮古地域障害者相談コーナー(☎71-1245)へ。



## 医療相談を開設 お気軽に利用を

- 宮古保健所では、難病医療相談を開設します。相談は無料です。言葉がスムーズに話せない、歩きづらい、手足がしびれるなどの症状でお悩みの方はどうぞご利用ください。  
▷日時  
・神経系…12月15日(水)  
午後3時～4時  
・消化器系…来年1月14日(金)  
午後1時半～2時半  
▷場所 宮古保健所  
▷申込期限 各相談日の2日前  
▷申込先・問い合わせ 宮古保健所(☎64-2218)へどうぞ。

# おめでた・おくやみ



10月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者名と性別

▷山田 鳥居亜洋（義光・女）、小野寺苑子（貢・女）、深田祐衣（武広・女）、澤田萌望（憲祐・女）、平山陽太（孝一・男）、箱石蒼（渉・女）

▷船越 田代彩華（富雄・女）

▷織笠 田村玲来（一也・女）、福士尚幸（尚一・男）、佐々木剛琉（一哉・男）、佐藤久琉美（一彦・女）

▷豊間根 中嶋美悠（誠・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

角館孝幸（岩手町）・阿部梓（八幡町）  
佐々木広行（大沢）・佐々木寛子（田の浜）  
臺野住相（大槌町）・山崎望（織笠）  
芳賀正彦（豊間根）・芳賀真奈美（大浦）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 上林小太郎（92）、鈴木茂子（64）、佐藤良子（64）、太田惣二（74）、宮村勝治（72）、白土秀平（69）、白土アキ（78）、佐藤正右エ門（78）

▷船越 長根太一（81）、川原源次郎（89）

▷大浦 横田ユミ（90）、野田榮（81）、赤瀬孝造（72）、港保（83）

▷織笠 八木善夫（86）、阿部コマ（91）

▷大沢 柏谷幸（76）

▷豊間根 佐々木エミ（91）

▷石峠 佐々木昭二（77）



館下 癒 奈  
（長崎・宜史・女）



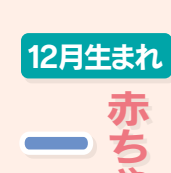
鈴木 琴 葉  
（後楽町・直樹・女）



三 浦 珠 季  
（飯岡・光栄・女）



阿 部 倫 己  
（大浦・孝徳・男）



武 藤 岳  
（長崎・一仁・男）



田 代 龍 汰  
（大沢・純也・男）

※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



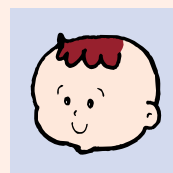
西 館 秀 星  
（船越・秀行・男）



野 田 菜 月  
（大沢・剛・女）



高 橋 柊 翔  
（飯岡・露樹・男）



中 村 泰 都  
（長崎・成寿・男）



湊 一 盛  
（船越・勇一・男）



上 野 美 海  
（北浜町・郁宏・女）



近 藤 紀 希  
（田の浜・章子・男）

## 15日から受け付け 年賀状はお早めに

町内各郵便局では、12月15日から年賀状の引き受けを始めます。年賀状はできるだけ元旦

にお届けできるよう、12月24日までにお出しください。また、私製のはがきなどで年賀状を出すときは、表面に「年賀」の表示をお願いします。

▷問い合わせ 山田郵便局（☎82-4342）へどうぞ。

## 町民のうごき

（10月1日～31日）

▷出生……12人    ▷転入……28人  
▷死亡……23人    ▷転出……37人

▷人口…21,087人（今月減20人）  
男…10,131人    女…10,956人  
▷世帯数……………7,277世帯

◆気が付けばもう十二月。平成十六年も残り一カ月となってしまいました。三十を過ぎると一日が短くなると言われますが、毎日が本当にあっという間に過ぎていきます。後悔しないように、今やるべき事を精一杯やらないといけませんね。とりあえず自分のやるべき事は分かっています。机に山積みされた書類を整理する事です。分かってます。分かってますけど…後からじゃだめですか？◆先月、取材で多久里の滝を見ってきました。荒川川の上流にあり、高さ約八、幅約三、のとても神秘的な滝です。小さいころ何度も行ったなじみの滝で、前日に降った雨により水量もあり、美しさを増していました。何かと取材や編集の失敗で、自分にとってマイナスなことが続くこのごろ。この日はやはり、滝から発生するマイナスイオンをたっぷり浴びて、心身ともにリフレッシュしました。

